

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 7 月 1 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から令和 7 年度		
会 社 名	川浦土建株式会社		
住 所	〒380-0864 長野市大字長野立町 9 7 8 - 4		
代 表 者 名	代表取締役社長 川浦 俊樹		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
担 当 部 署	営業部		
担 当 者 名	久保田 嘉浩		
連 絡 先	T E L	026-235-1318	
	F A X	026-235-3403	
	電子メールアドレス	y-kubota@kawaura-d.co.jp	
ホームページアドレス	http://www.kawaura-d.co.jp/kawaura		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R7 年度目標値	R7 年度実績値	R6 年度実績値	R4 年度実績値
総排出量の推移 (t)	1, 325	1, 195	1, 394	3, 389
リサイクル量の推移 (t)	1, 124	877	1, 183	3, 055
売上高の推移 (円)		14 億 4, 500 万	13 億 1, 000 万	14 億 2, 100 万

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- ・弊社が以前より取り組んでいるエコアクション21の意識の定着により、環境配慮やリサイクル促進への取り組みが産業廃棄物の排出抑制につながった。
- ・受注した工事の内容により、産業廃棄物の総排出量が近年対比では比較的少なかった中で、コンクリート塊・アスファルト塊についてはリサイクル率が100%であったが、リサイクルが困難な木くずが多かったこと、また混合廃棄物の排出を抑制するべく分別に努めたが、リサイクル処理が不可能な産業廃棄物の排出が割合を占めたことがリサイクル率を押し下げてしまう要因となった。
- ・リサイクル可能な品目に於いては可能な限り再生利用業者との委託契約を進めるとともに、発注時に使用材料の数量管理を適切に行うことで産業廃棄物の排出量抑制に努め、また受注した工事の条件下においてもリサイクル率向上の意識を全ての現場で共有するよう社内で継続的に発信していく。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	R7年度 目標値	R7年度 実績値	R6年度 実績値	R4年度 実績値
再生アスファルト合材	100	100	100	100
再生砕石	100	100	100	90
全 体	100	100	100	95